

平成22年7月6日

一般家庭4日分のCO₂を削減 七夕の夜、キーコーヒー大型ネオンを消灯します

キーコーヒー株式会社（本社：東京都港区、社長：柴田 裕、資本金：44億6500万円）は、地球環境を守る活動のひとつとして、七夕の7月7日（水）の夜に実施される「ブラックイルミネーション2010」に賛同し、横浜・桜木町の当社大型ネオンを終日消灯いたします。

当取組みは、環境省が主催する「CO₂削減／ライトダウンキャンペーン」の一環で、同キャンペーンは、一人でも多くの方に地球温暖化防止に資するライフスタイルへの変革を実現する為の啓発活動のひとつとなっております。当社はこの消灯に2003（平成15）年より協力しており、今年も引続き実施いたします。

今回ネオン消灯に伴う電力削減効果は約159kwh(2009年度実績)で、一般家庭の約17日分の電力に相当(*1)、また、CO₂ 排出量も約60kgの削減が見込まれ、これは一般家庭の排出量の約4日分に相当(*2)します。

(*1) 標準4人世帯で消費する電気を年間3,400Kwhで計算、「産業技術総合研究所」資料より

(*2) 標準4人世帯で排出するCO₂量を年間5,350kgで計算、「全国地球温暖化防止活動センター」資料より



実施場所：横浜・桜木町駅前 ぴおシティ キーコーヒー ネオン塔
実施日時：平成22年7月7日（水）終日

ライトダウンキャンペーンページ <http://coolearthday.jp/>

以上